NTT docomo

スマートライフのパートナーへ。

ご利用ガイドブック
2in1編

1台のケータイで、
2つの番号と2つのメアドが持てる!

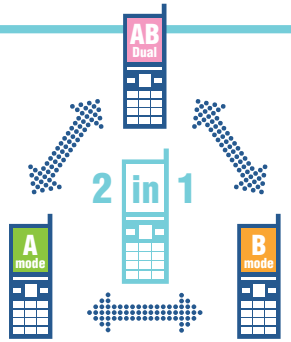
2in1® ツーインワン

1台で、2つの電話番号とメールアドレスを使い分け

2in1で広がる 快適ケータイライフ!

1台の携帯電話で、2つの電話番号と2つのメールアドレスが使えるサービスです。モード機能（Aモード、Bモード、デュアルモード）を利用することで、1台で2つの携帯電話を使い分けるようにご利用いただくことができます。

2in1のご利用には、2つのFOMA契約が必要となり、
Aナンバー側のFOMA契約をAナンバー契約・
Bナンバー側のFOMA契約をBナンバー契約と呼びます。



たとえば… ① モード切替による使い分け

Aモード 仕事用　Bモード プライベート用

仕事中にプライベートの電話を受けたくない場合、Bモードを「着信回避」に設定すると安心。
※詳しくは、17ページをご覧ください。

オススメ! Bナンバーの電話帳、待受画面、着信音の設定がAナンバーと同様、簡単に設定できるようになりました。*
*対応端末は、15・16ページをご覧ください。

たとえば… ② 2つの電話番号の使い分け

Aナンバー メインに使用　Bナンバー 会員登録用

レンタルショップの会員登録やネットショッピングのお申込み用に、自分のケータイ番号を使用するのは抵抗がある方にオススメ!

たとえば… ③ 2つのメールアドレスの使い分け

Aアドレス 友達用　Bアドレス メルマガ用

Bアドレスをメルマガ用に使えば友達からのメールと混在せず、時間のある時にゆっくりチェックできる。

「2in1」をお申込みいただいたお客さまへ

まずは以下の設定・確認をお願いします。

1 2in1の開始 ▶ 13ページ
開始設定を行わないと、モード切替やBナンバーでの発信など、2in1の各種機能がご利用いただけません。

2 Bナンバーの確認 ▶ 17ページ
Bナンバーの電話番号は、Bモード、デュアルモード時に確認することができます。
※モードの切替方法は、14ページをご覧ください。

3 Bアドレスの確認 ▶ 26ページ
2in1お申込み時にはランダムな英数字に設定されています。
※Bアドレスの変更方法は、26ページをご覧ください。

Contents

■2in1のお申込みについて…… 5
●料金／お申込み方法……5
■ご利用いただく前に…… 7
■操作方法［モードごとの動作と設定］…… 9
●モードごとの着信／受信時の動作について……9
●モードごとの発信／送信時の動作について……12
●Bナンバーにかかわる操作方法……13
開始……13
モード切替……14
発信番号選択……14
電話帳2in1設定……15
モード別待受画面設定……16
Bナンバーの着信音設定……16
発信時・着信時などの番号表示設定……16
着信回避機能……17
留守番電話サービスの設定……19
転送でんわサービスの設定……19
Bナンバーの料金案内……19
●Bアドレスにかかわる操作方法……20
ケータイ本体でのメールとは?……20
WEBメールとは?……20
［ケータイ本体でのメールの操作方法］
メールメニューの「新規メール作成」からのメール送信…21
返信・転送、送受信履歴などからのメール送信……21
［WEBメールの操作方法］
〈受信に関する操作〉……22
自動端末保存（クイック返信）／自動端末保存……22
新着通知メール利用時の認証方法……22
通知なし……22
端末保存……23
フォルダ機能……23
〈送信に関する操作〉……24
新規メール作成……24
送信メール確認……24
返信／転送……24
宛先追加……25
署名設定……25
削除……25
［Bアドレスに関する各種設定（ケータイ本体でのメール・WEBメール共通）］
Bアドレスの確認……26
Bアドレスの変更……26
その他設定……26
A・Bアドレス入替え……27
●ご利用上の注意……28
■請求書について…… 29

2in1のここが便利!

1台のケータイに2つの電話番号と2つのメールアドレスが持てる!

Aモード、Bモード、デュアルモードを切替えることによりご利用いただける電話番号、メールアドレスなどが替わります。

お客さまの利用シーンに応じて使い分けが可能!

相手に通知する電話番号、メールアドレスの他に電話帳・メールボックス・発信履歴・着信履歴・待受画面などもモード機能を利用することで使い分けができます。異なるモードでは各情報が表示されず、またモード切替にはパスワード*が必要なため、セキュリティ機能も充実しています。「留守番電話サービス」なども番号ごとに、開始／停止の設定ができます。

*端末暗証番号となります。

- 電話帳A
- メールボックスA
- 発着信履歴A
- 留守番電話A
- 待受画面A

Aモード

電話番号A 0×0-AAAA-AAAA
メールアドレスA a△△@docomo.ne.jp

Bモード

電話番号B 0×0-BBBB-BBBB
メールアドレスB b△△@docomo.ne.jp

- 電話帳B
- メールボックスB
- 発着信履歴B
- 留守番電話B
- 待受画面B

デュアルモード

A・B両モードを同時に利用

電話番号A 0×0-AAAA-AAAA
電話番号B 0×0-BBBB-BBBB
メールアドレスA a△△@docomo.ne.jp
メールアドレスB b△△@docomo.ne.jp

- 電話帳A・B
- メールボックスA・B
- 発着信履歴A・B
- 留守番電話A・B
- 待受画面 デュアルモード

モード切替にはパスワード*が必要なので安心

*端末暗証番号となります。

Bナンバー・Bアドレスでご利用可能な主なサービス

サービス名	可否	サービス名	可否
メロディコール*1*2	○	iモード	×
留守番電話サービス*1	○	iチャネル*7	×
キャッチホン*1	○	iコンシェル*8	×
転送でんわサービス*1	○	イマドコサーチ	×
発信者番号通知サービス	○	イマドコかんたんサーチ*9	×
番号通知お願いサービス	○	mopera U	×
迷惑電話ストップサービス*3	○	ケータイお探しサービス*10	×
公共モード	○	おまかせロック（ケータイ指定ロック）*11	×
英語ガイダンスサービス	○	WORLD WING*12	×
一定額到達通知サービス*4	○	DCMX	×
メアド変えても転送サービス*5	○	DCMX mini	×
eビリング*5	○	ケータイ補償 お届けサービス	×
WORLD CALL*5	○	おサイフケータイ	×
ドコモプレミアクラブ*5	○	spモード	×
ドコモマイショップ*5	○		
ショートメッセージサービス（SMS）*6	△		

※WEBメールの「名前変換機能」および「電話帳参照機能」などをご利用いただくには、Aナンバー契約で「ケータイデータお預かりサービス」の契約が必要です。詳しくは、25ページをご覧ください。
※ご利用いただけるサービスは、Aナンバーと同じ設定になります。ただし、留守番電話サービス、転送でんわサービス、WORLD CALL、一定額到達通知サービスの一部の設定は個別での設定となります。

Bナンバー契約でご利用可能な主な割引サービス

サービス名	可否	サービス名	可否
ファミ割MAX50*5*13	○	オフィス割引*5*14	○
ひとりでも割50*5*13	○	（新）いちねん割引*5*13	○
ビジネスシンプル（ビジネス割50＋ビジネス通話割引）*5*13	○	ハーティ割引*5	○
オフィス割MAX50*5*13	○	ゆうゆうコール*5	○
ファミリー割引*5*14*15	○	ビジネス割引*5*13	○

*1 Aナンバー契約でのお申込みが必要となります。 *2 Aナンバーで設定している楽曲がBナンバーでも流れます。 *3 Aナンバー（Bナンバー）で着信拒否登録を行うと、Bナンバー（Aナンバー）着信時も拒否します。 *4 Aナンバー契約・Bナンバー契約それぞれお申込みいただくことが可能です。また、通知メールの登録先にBアドレスを設定することもできます。 *5 Bナンバー契約個別でのお申込みが必要です。 *6 Bナンバーでの送信はできません。なお、国際ローミングご利用中は、2in1非対応端末であってもBナンバー宛のSMSを受信します。また、SMSを受信した場合、送信者電話番号の先頭に「*」を付与して表示します（送信者の名前変換はできません）。デュアルモード中はBナンバー発信のリダイヤル／発信履歴、Bナンバー着信の着信履歴からはSMS作成はできません。デュアルモード中はBナンバー宛のSMSから「返信」はできません。 *7 Bモード／デュアルモードではAモードと共通の情報が表示されます。 *8 Aナンバー契約でお申込みいただいていれば、Bモード中でもインフォメーションの受信・閲覧、お預かり機能／更新機能を利用することが可能です。 *9 Bナンバーの検索は不可。Bモード中に検索を実施すると、Aナンバーでの検索となるため、Aナンバーが相手に通知されます。 *10 Aナンバー契約でお申込みいただいていれば、Bモード中でもお探しは可能です。 *11 Aナンバーでロックするとモード中でもロックされます。 *12 Bアドレスでのメール送受信、Bナンバーへの音声着信（一部制約あり）およびSMS受信は、海外でもご利用いただくことができます。28ページのく海外で利用する場合の注意事項>を併せてご確認ください。 *13 タイプ2in1ではご利用いただけません。 *14 タイプ2in1は基本使用料割引の対象外となります。 *15 Bナンバー契約は主回線に指定することはできません。

※オフィス割MAX50、オフィス割引、ビジネス割引の新規お申込みの受付は平成22年11月30日をもって終了いたしました。

「留守番電話サービス」「転送でんわサービス」の詳しい操作方法は、19ページをご覧ください。

2in1のお申込みについて

料金／お申込み方法

●2in1のご利用には、Aナンバー契約とBナンバー契約が必要です。
●Aナンバー契約とBナンバー契約は、同じ名義・異なる名義*のどちらでもご契約いただけます。

＊「個人名義と法人名義」または「法人名義と法人名義」の場合のみ、お申込みいただけます。ただし、個人企業の代表者の個人名義でご契約されているFOMA契約については、登記簿謄本等で確認させていただくことで、異なる個人名義のFOMA契約との2in1のご利用が可能です。

[ご利用例]

〈Aナンバー契約とBナンバー契約を同一名義でご利用の場合〉

Aナンバー契約	
名　義	ドコモけいた
電話番号	0X0-AAAA-AAAA
料金プラン	タイプM バリュー
割引サービス	ファミ割MAX50

Bナンバー契約	
名　義	ドコモけいた
電話番号	0X0-BBBB-BBBB
料金プラン	タイプ2in1同一名義オプション
割引サービス	ファミリー割引*

＊タイプ2in1は、基本使用料割引の対象外となります。

〈Aナンバー契約とBナンバー契約を異なる名義でご利用の場合〉

Aナンバー契約	
名　義	ドコモけいた
電話番号	0X0-AAAA-AAAA
料金プラン	タイプM バリュー
割引サービス	ファミリー割引 いちねん割引

Bナンバー契約	
名　義	△△株式会社
電話番号	0X0-BBBB-BBBB
料金プラン	タイプL 2in1
割引サービス	ビジネス割50 ゆうゆうコール

※Bナンバー契約でご利用可能な主な割引サービスについては、4ページをご覧ください。

Aナンバー契約で選択できる料金プラン

プラン名称（FOMA新料金プラン）
タイプSS
タイプSS バリュー
タイプS
タイプS バリュー
タイプM
タイプM バリュー
タイプL
タイプL バリュー
タイプLL
タイプLL バリュー
タイプリミット
タイプリミット バリュー
タイプビジネス
タイプビジネス バリュー
ファミリーワイド
ファミリーワイド バリュー
ファミリーワイドリミット
ファミリーワイドリミット バリュー
タイプシンプル
タイプシンプル バリュー

※FOMA新料金プランについて詳しくは、ドコモのホームページをご覧ください。

Bナンバー契約 基本使用料・通話通信料（税抜）

2in1プラン名称	基本使用料/月*1（無料通信分*2）	割引後*3	通話料	テレビ電話などのデジタル通信料	2in1プラン選択可否 同一名義	2in1プラン選択可否 異なる名義
タイプ2in1	800円（—）	割引適用対象外	20円/30秒	36円/30秒	○	○
同一名義オプション*4			Aナンバー契約の通話料に準じる		○	×
タイプSS 2in1	1,864円（1,000円）	934円	20円/30秒	36円/30秒	○	○
タイプS 2in1	3,000円（2,000円）	1,500円	18円/30秒	32円/30秒	○	○
タイプM 2in1	5,000円（4,000円）	2,500円	14円/30秒	25円/30秒	○	○
タイプL 2in1	8,000円（6,000円）	4,000円	10円/30秒	18円/30秒	○	○
タイプLL 2in1	13,000円（11,000円）	6,500円	7.5円/30秒	14円/30秒	○	○
タイプビジネス 2in1	8,200円（5,500円）	4,100円	10円/分*5	18円/分*6	○	○
ファミリーワイド 2in1	1,400円（—）	700円	25円/30秒	45円/30秒	○	○

＊1 別途Aナンバー契約としてFOMA契約（新料金プラン（バリュープランを含む））が必要です。
＊2 Bナンバー契約の番号（Bナンバー）から発信される通話、テレビ電話などに適用されます。
Bナンバー契約では、パケット通信はご利用いただけません（Aナンバー契約に課金・請求されるため適用対象外となります）。
＊3 ファミ割MAX50、ひとりでも割50、ビジネス割50、オフィス割MAX50適用後の料金です（割引額は10円未満を四捨五入しています）。
ファミ割MAX50、ひとりでも割50、ビジネス割50、オフィス割MAX50は別途お申込みが必要です。
＊4 「タイプ2in1同一名義オプション」は、Aナンバー契約とBナンバー契約が同一名義の場合に選択できます。
Aナンバー契約の無料通信分は、Aナンバー契約のご利用分に適用後、余った分をBナンバー契約のご利用分に適用します。ただし、月途中でBナンバー契約の解約、2in1の利用廃止や「タイプ2in1同一名義オプション」以外の料金プランに変更した場合、Aナンバー契約の無料通信分は共有されません。
＊5 平日8時～19時以外は30円（税抜）/分、平日8時～19時で着信先がドコモの携帯電話以外の場合は15円（税抜）/分となります。
＊6 平日8時～19時以外は54円（税抜）/分、平日8時～19時で着信先がドコモの携帯電話以外の場合は27円（税抜）/分となります。
※ パケット通信については、Aナンバー契約の通信となります。

〈家族内（社員）への国内通話24時間無料について〉

●タイプ2in1は対象外となります。タイプSS～LL 2in1、タイプビジネス 2in1、ファミリーワイド 2in1では、「ファミ割MAX50」（「オフィス割MAX50」＋「オフィス割引」）または「ファミリー割引」＋「ハーティ割引」のご加入が必要です。継続利用期間10年超の方は、「ファミリー割引」（「オフィス割引」）＋「（新）いちねん割引」のご加入が必要です。また、「ビジネスシンプル（ビジネス割50＋ビジネス通話割引）」にご加入されると、同一グループ内回線への国内通話が無料または定額となります。

※対象通信や注意事項など詳しくは、ドコモのホームページをご覧ください。

※ファミリーワイド、ファミリーワイド バリュー、ファミリーワイドリミット、ファミリーワイドリミット バリューおよびファミリーワイド 2in1の新規お申込みの受付は平成22年3月31日をもって終了いたしました。

対応端末 **ドコモ ケータイ（一部機種を除く）**

対応端末について詳しくは、ドコモのホームページをご確認ください。

※2in1非対応端末（スマートフォンを含む）では、Aナンバー、Bナンバーへの着信はできますが、どちらの番号宛の着信か判別できないなど、2in1特有の機能がご利用いただけません。ご利用いただけない機能は、Bアドレスでのメール送信、WEBメールサイトへのアクセス（受信メール参照、メール送信など）、モード切替などです。なお、2in1非対応端末（ただしスマートフォンを除く）でも、新着通知メール・アラーム通知メール・自動端末保存機能で受信するメールは受信します。

契約事務手数料 **1,000円（税抜）**

※契約事務手数料は、Bナンバー契約へ請求となります。
※料金プランに「タイプ2in1同一名義オプション」を選択した場合、契約事務手数料はかかりません。ただし、同月内に同一のAナンバー契約に対し2回目以降の2in1の利用をお申込みの場合は、事務手数料がかかる場合があります。

●請求書について Aナンバー契約・Bナンバー契約の請求書を個別に送付します。Aナンバー契約とBナンバー契約が同一名義の場合は、一括請求をお申込みいただくことができます。詳しくは、29ページをご覧ください。

お申込み **全国ドコモショップ・一般販売店***

＊Aナンバー契約とBナンバー契約が同一名義かつ携帯電話の新規契約・契約変更と同時の2in1新規申込みのみ受付可能です。
※異なる名義でお申込みいただく場合、Aナンバー契約者の同意書が必要となります。同意書はドコモのホームページからダウンロードできます。

2in1のお申込みには、ご契約者のお名前、生年月日、現住所（現住所地）が確認できる本人確認書類の原本が必要です。本人確認書類は、個人名義／法人名義により異なります。詳しくは、ドコモのホームページをご覧ください。

電気通信サービスにおける個人情報の利用目的

（1）当社は、電気通信サービス（通信機器本体の機能を利用して提供される各種サービス、および割賦販売・個別信用購入あっせん等を含みます。）の提供等にあたり、次の利用目的のために下記（2）に記載の個人情報を取り扱います。また、個人情報の取得にあたっては適法かつ公正な手段を用います。
①電気通信サービスの提供・保守、ご利用料金・ご利用ポイント等の計算・請求（分割払金請求、分割支払金請求および回収代行を含みます。）その他関連する業務のために、下記（2）①、②、⑤～⑨に記載の個人情報を、利用目的の達成に必要な範囲内で取り扱います。また、ご利用料金の請求については、下記（2）③に記載の個人情報を、利用目的の達成に必要な範囲内で取り扱います。
②お申込み受付時等の本人確認・家族確認のために、下記（2）①～⑥、⑨に記載の個人情報を、利用目的の達成に必要な範囲内で取り扱います。
③商品・サービス・キャンペーン・イベント等のご案内（業務提携先のサービス等に関するご案内を含みます。）、ご注文いただいた商品等の発送、各種アンケートの実施および謝礼等の発送、キャンペーン・イベント等における当選者の抽選および景品の発送その他お知らせの実施のために、下記（2）①、②、⑤、⑥、⑨に記載の個人情報を、利用目的の達成に必要な範囲内で取り扱います。
④ご意見・ご要望・お問い合わせ等への対応のために、下記（2）①～⑨に記載の個人情報を、利用目的の達成に必要な範囲内で取り扱います。
⑤販売状況・ご利用状況の分析、各種施策実施のための分析および当該施策の効果測定、新サービス企画のための分析、サービス品質改善・応対サービス向上のための分析その他各種分析・調査の実施のために、下記（2）①、②、⑤～⑨に記載の個人情報を、利用目的の達成に必要な範囲内で取り扱います。
⑥商品・サービス・ネットワーク等の障害・不具合・事故発生時の調査・対応のために、下記（2）①～③、⑤～⑨に記載の個人情報を、利用目的の達成に必要な範囲内で取り扱います。
⑦不正契約・不正利用・不払いの発生防止および発生時の調査・対応のために、下記（2）①～⑥、⑨に記載の個人情報を、利用目的の達成に必要な範囲内で取り扱います。
⑧ご契約の携帯電話番号が、ご契約者以外の方のクレジット関連サービス（「クレジットカード事業等における個人情報の取り扱いについて」1（1）に定義します。）に係る契約の届出携帯電話番号として利用されている場合、当該携帯電話番号に係る電気通信サービスの契約について変更があった際に、届出携帯電話番号の管理およびクレジット関連サービスの利用停止を行うために、下記（2）①、⑤、⑨に記載の個人情報を、利用目的の達成に必要な範囲内で取り扱います。
なお、当社はお客様との電気通信サービスに関する契約が終了した後においても、上記の利用目的の範囲内で個人情報を利用することがあります。
（2）当社は、次の個人情報を上記（1）に記載の利用目的のために利用します。
①氏名・住所・生年月日等の情報
・氏名・住所・生年月日・電話番号・メールアドレス等　・料金の請求書・領収証等の送付先住所・氏名・電話番号等
②ご利用料金等に関する情報
・ご請求金額・お支払状況・お支払方法等のご利用料金に関する情報
③お支払口座等の情報
・金融機関の口座番号・口座名義・クレジットカード番号等
④公的証明書等に記載された情報
・運転免許証、パスポート等の本人確認書類に記載された情報
⑤お申込みいただいたサービス内容に関する情報
・FOMAサービス、Xiサービス等の電気通信サービスに関する情報　・留守番電話サービス、転送でんわサービス等の付加サービスに関する情報
・ドコモプレミアクラブ、ドコモマイショップ等の会員制サービスに関する情報　・通信機器本体の機能を利用して提供される各種サービスに関する情報
⑥ご利用の通信機器本体に関する情報
・機種名、製造番号等のご利用の通信機器本体に関する情報
⑦通信履歴に関する情報
・通信開始/終了時刻・通信時間・通信先番号等の通信履歴に関する情報
⑧位置情報
・位置情報に関する情報
⑨その他申込み受付履歴、ご意見・ご要望・お問い合わせ等の内容等、電気通信サービスの提供等に付随して取得した情報
（3）当社が他の事業者から委託された業務を実施するにあたって取り扱う個人情報については、当該業務の実施に必要な範囲内で取り扱います。
（4）当社は、次の各号のいずれかに該当すると認める場合は、本人の権利利益に最大限の配慮を払いつつ、利用目的以外の目的のために個人情報を取り扱うことがあります。
①法令に基づく場合。
②人の生命、身体又は財産の保護のために必要がある場合であって、本人の同意を得ることが困難である場合。
③公衆衛生の向上又は児童の健全な育成の推進のために特に必要がある場合であって、本人の同意を得ることが困難である場合。
④国の機関もしくは地方公共団体又はその委託を受けた者が法令の定める事務を遂行することに対して協力する必要がある場合であって、本人の同意を得ることにより当該事務の遂行に支障を及ぼすおそれがある場合。

（「お客様の個人情報に関するプライバシーポリシー」の「電気通信事業における個人情報の取り扱いについて」より一部抜粋）

ご利用いただく前に

ご契約上の注意

＜Bナンバー契約に関する注意事項＞

●タイプ2in1をご利用のお客さまには、各種割引サービスにおける基本使用料の割引は適用されません（ハーティ割引を除きます）。
●ファミリー割引・（新）いちねん割引・ゆうゆうコールなどの各種割引サービスはAナンバー契約・Bナンバー契約ごとに個別にお申込みいただく必要があります。
●Bナンバー契約はオフィス割引、ビジネス通話割引の主回線として登録できますが、ファミリー割引の主回線として登録することはできません。
●Bナンバー契約が法人名義の場合は、一括請求の代表回線に指定することができます。
●Bナンバー契約では、Bナンバー分のユニバーサルサービス料を請求します。
●Aナンバー契約が解約や2in1の利用廃止を行った場合、Bナンバー契約者はドコモUIMカード（FOMAカード）の発行（税抜2,000円）、または別のAナンバー契約との2in1の利用申込み、または解約の手続きを速やかに行ってください。手続きを行うまでの間も基本使用料が発生します。
●Bナンバーでの「docomo ID／パスワード」の発行はパソコン（My docomo）からとなり、iモード、spモードからは発行できません。
●Bナンバー契約で一定額到達通知サービスをお申込みいただく場合、パソコン（My docomo）からのみお申込みいただけます。また、送信先アドレスは、Bアドレスを含め、1つのみ登録可能です。なお、Bアドレスを変更した場合、お手続きが必要となります。
●Bナンバー契約でのモバイラーズチェックの登録方法はダイヤルでの登録となり、iモードやパソコンからの登録はできません。
●Bナンバー契約でiモードからMy docomoをご利用の場合、料金の確認のみ可能です（各種手続き、料金のお支払いはご利用いただけません）。パソコンからMy docomoをご利用の場合、料金プラン変更、割引サービス、および各種お手続き等のお申込みを行うことができます。
●Bナンバー契約でeビリングをご利用いただく場合、ドコモご利用額お知らせメールの送信先アドレスは、Bアドレスを含め、1つのみ登録可能です。なお、Bアドレスを変更した場合、お手続きが必要となります。
●Bナンバー契約者の申出による新規故障受付はできません。
●ドコモプレミアクラブは、Aナンバー契約・Bナンバー契約で個別にお申込みいただく必要があります。Bナンバー契約では、電池パック・携帯電話の買い替えや故障にかかわる特典は適用できず、ドコモプレミアクラブ・サイト（パソコン）内のギフトやグッズとの交換および2in1利用申込み前に受付した故障修理にのみ適用可能です。また、Bナンバー契約ではドコモプレミアクラブ・サイト（iモード）はご利用いただけません。
●2in1の利用は、2in1対応端末でのみ行うことができます。
●解約・名義変更・承継・改称・住所変更・払宛住所変更などのお手続きはAナンバー契約・Bナンバー契約で個別に行っていただく必要があります。お手続きにかかわる事務手数料についても個別にお支払いいただきます。
●Aナンバー契約では、マルチナンバー・用途別集計サービスをご利用いただけません。
●iモード、spモードまたはパソコン（My docomo）の「各種お申込・お手続き」では、Aナンバー契約およびBナンバー契約に関するMNPの予約はできません。ドコモショップまたはドコモ インフォメーションセンターでMNPの予約を行う必要があります。
●Aナンバー契約の名義変更を行う場合には、譲受人の「2in1の利用に関する同意書」を当社に提出していただく必要があります。
●Bナンバー契約の名義変更を行う場合には、Aナンバー契約者の「2in1の利用に関する同意書」を当社に提出していただく場合があります。
●Bナンバー契約者の申出により、Aナンバー契約者に通知なくBナンバー契約の解約・2in1の利用廃止等を行います。
●サイト閲覧・メールの送受信（ケータイ本体およびWEBメールでのBアドレスでのメール送受信含む）などすべてのパケット通信はモードにかかわらず、一律Aナンバー契約での通信となり、通信料のほか有料コンテンツの購入・iモードアクセス履歴検索サービスなどを含め、すべてAナンバー契約での課金・利用となります。また、アクセス制限サービスについても、モードにかかわらず、Aナンバー契約と同様の制限がかかります。
●iモード、iアプリなどのパケット通信は、すべてAナンバー契約による通信となるため、異なる名義でのお申込みの場合でもモバイルバンキング、ショッピング、チケット購入、搭乗券などのご利用時には、モードにかかわらず同一のご利用者と認証され、個人情報など登録された情報の表示や当該サービスのご利用が可能となることがあります。
●携帯電話機の通話料金表示機能は、Aナンバー契約とBナンバー契約のご利用分の通話・通信料を合算して表示します。
●Aナンバー契約の解約・改番がなされると、iモードメールサーバ内のBアドレス宛メール・Bアドレスの設定内容および、Bナンバーの留守番電話・転送でんわサービスなどのメッセージ・設定内容がすべて初期化されます。またAナンバー契約の名義変更がなされると、Bアドレスの設定内容が初期化され、iモードメールサーバ内のBアドレス宛メールも削除されます。
●Aナンバー契約でご契約されている留守番電話サービスなどの付加サービスをBナンバーでも一部ご利用いただけます。Bナンバーで利用されるネットワークサービスの遠隔操作などには、Bナンバー契約のネットワーク暗証番号が必要となります。
●2in1対応端末よりAナンバーおよびBナンバーに関する付加サービス（留守番電話サービスなど）の設定変更・確認を行うことができます。
●WEBメールの「名前変換機能」および「電話帳参照機能」などをご利用いただくには、Aナンバー契約で「ケータイデータお預かりサービス」の契約が必要です。
●請求書分割送付サービスにご契約中で請求を正請求書と副請求書に分けている場合、eビリングはご契約できません。
●請求書分割送付サービスをお申込み後、Aナンバー側でパケ・ホーダイ ダブルなどのパケット定額サービスをご契約された場合は、Bアドレスのメアド変えても転送サービス利用料以外のBアドレス利用分パケット通信料については、副請求書は作成されません。なお、この場合は手数料も発生しません。また、その後パケ・ホーダイ ダブルなどのパケット定額サービスを廃止された場合は副請求書が作成され、手数料も発生いたします。

＜Bナンバーに関する注意事項＞

●Aナンバーとbナンバーを入替えることはできません。
●BナンバーではDCMX miniはお申込みいただけません。また、BナンバーはDCMXの登録電話番号に指定できません。
●マルチナンバーの付加番号として付与された電話番号をBナンバーとしてご利用いただけます。ただし、付加番号は1つのみご利用いただけます。
●Bナンバーはマルチナンバーの付加番号としてご利用いただけません。
●ゆうゆうコールをBナンバーでご利用のWORLD CALL通信料へ適用する場合、Bナンバー契約でのゆうゆうコールのお申込みおよび国際電話番号の登録が必要です。
●Bナンバーではメッセージ Rおよびメッセージ Fの受信はできません。
●Bナンバーでは、iMenuからドコモマイショップの登録店舗はご確認いただけません。

＜Bアドレスに関する注意事項＞

●Bアドレスは、ケータイ本体またはWEBでのメール送受信となります。WEBメールをご利用の場合、WEBメールサイトアクセス時にもパケット通信料がかかります。

異なる名義でご利用いただく場合の注意

●Aナンバー契約とBナンバー契約が異なる名義での2in1のご利用は、「個人名義と法人名義」または「法人名義と法人名義」の場合のみ、お申込みいただけます（Aナンバー契約者の同意書が必要となります）。「個人名義と個人名義（異なる名義）」ではお申込みいただけません。
●Aナンバー契約者からのお問い合わせ対応などやむを得ない理由により、Bナンバー契約者に通知することなく名義などの情報をお伝えする場合があります。
●Aナンバー契約の名義変更を行う際は、Aナンバー契約の名義人からBナンバー契約者へ名義変更を行う旨を通知してください。
●お問い合わせなどのBナンバー契約者の対応上やむを得ない理由のため、Aナンバー契約者に通知することなくAナンバー契約の名義および回線の状態などの情報をお伝えする場合があります。また、Aナンバー契約の名義変更を行う際は、お手続きに必要となるAナンバー契約の譲受人の契約者情報をBナンバー契約者へ開示することがあります。
●Aナンバー契約の利用中断、申出解約や2in1の利用廃止を行う際は、Bナンバー契約のご利用ができなくなる旨をBナンバー契約者に通知してください。
●Bナンバー契約者の申出により、Aナンバー契約者に通知なくBナンバー契約の解約・2in1の利用廃止等を行います。
●Aナンバー契約者の申出により、Bナンバー契約者に通知なくAナンバー契約からの2in1の利用廃止を行います。

現在ご利用中のFOMAの電話番号／メールアドレスを Bナンバー／Bアドレスとしてご利用いただく場合の注意

＜Bナンバー契約に関する注意事項＞

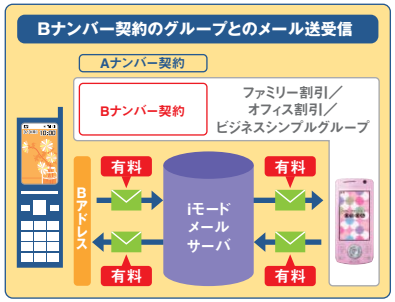
●バリューコースをご利用いただいていた場合で、バリューコースを解約され、2in1の利用をお申込みされた場合、2in1の利用廃止をする際に再びバリューコースをご利用いただけます。
●個別信用購入あっせん契約／割賦販売契約の成立後、2in1の利用をする場合も、引き続き分割支払金／分割払金（残額）をお支払いいただきます。
●ファミ割MAX50、ひとりでも割50、ビジネス割50、オフィス割MAX50、（新）いちねん割引、いちねん割引、定額データ スタンダード割2、定額データ 128K割、定額データ割をご契約いただいているお客さまが、タイプ2in1へプラン変更する場合は解約金を保留します。各種割引の契約期間内にご契約回線の解約、タイプ2in1以外への料金プラン変更を行うと解約金がかかります。ただし、2年間の定期契約型割引の解約金保留中に、料金プラン変更と同時にファミ割MAX50、ひとりでも割50、ビジネス割50、定額データ スタンダード割2、定額データ 128K割、ハーティ割引のお申込みをされた場合、解約金はかかりません。
※1年間の定期契約型割引の解約金保留中の場合は、上記の割引サービスに加えて（新）いちねん割引をお申込みされた場合も、解約金はかかりません。
●ベーシックコースで携帯電話機をご購入後、お約束いただいたご利用期間の終了前に2in1の利用をする場合は、当社の定めるところによりその期間終了までの残月数に応じて、ベーシックコース解除料（600円（税抜）×残月数）をお支払いいただきます。
●ご利用中のFOMAをBナンバー契約として変更された月のパケ・ホーダイ ダブル、パケ・ホーダイおよびパケ・ホーダイフルの定額料は日割り計算せず、定額料の全額がかかります。
●FOMA903i以降のおサイフケータイでは、初めておサイフケータイ対応 iアプリをダウンロードもしくは起動したときに挿入されていたドコモUIMカード（FOMAカード）が挿入されていないと、おサイフケータイの機能（電子マネーやポイントなど、ICカード内データ全般）がご利用いただけません。
●ご利用のFOMAをBナンバー契約として利用する場合、iモード、留守番電話サービスなどの付加機能、ケータイ補償 お届けサービス、DCMX miniなどは、自動的に解約となります。
●ご利用中のFOMAをDCMXの登録番号に指定している場合は、登録電話番号の変更または解約が必要です。
●現在ご利用中のFOMAでドコモカードをご利用いただいていた場合、2in1の利用をお申込みしても引き続きご利用いただけますが、ドコモカードDEケータイ補償は対象外となります。
●ご利用中のFOMAをBナンバー契約として利用する場合、充当済みのモバイラーズチェックは、Bナンバー契約に適用されます。
●ご利用されていた携帯電話機をAナンバー契約のケータイ指定ロックの指定携帯電話機として登録することはできません。

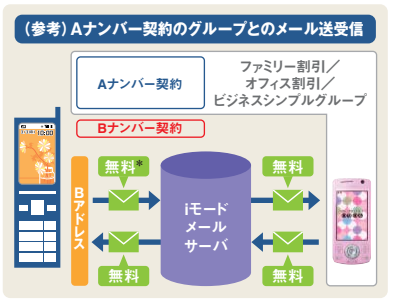
＜Bアドレスに関する注意事項＞

●2in1の利用のお申込み時にランダムな英数字でのメールアドレスが新たに付与されますので、2in1の利用お申込みをする前のFOMAでご利用いただいていたメールアドレスをBアドレスとして利用する場合は、お客さまご自身でメールアドレス変更をしていただくようお願いいたします。一定期間経過すると、同じメールアドレスが取得できなくなる場合があります。なお、「電話番号@docomo.ne.jp」のメールアドレスは引継ぐことができません。

●Bナンバー契約でファミリー割引／オフィス割引／ビジネスシンプルをご利用の場合の通話・通信料金適用について

・Bナンバーからグループ回線への発信およびグループ回線からBナンバーへの着信ともに通話料割引の対象となります。
※ビジネスシンプルをご利用のお客さまについても同様に通話料割引の対象となります。
・パケット通信については、Aナンバー契約の通信となるため、グループ回線とBアドレスとの間のiモードメールのパケット通信料は無料対象外です（Aナンバー契約のグループ回線との間のiモードメールのパケット通信料が無料となります。また、WEBメールサイトでのメール送受信など、WEBメールサイトのご利用に関するパケット通信料は無料対象外です）。
※1台の2in1利用で、AアドレスとBアドレス間のメール送受信は、無料対象外です。





＊BアドレスのメールをWEBメールでご利用の場合、WEBメールサイトのアクセスに関するパケット通信料は有料となります。

●ドコモポイント&ドコモプレミアクラブのステージポイントの扱い

・Aナンバー契約とBナンバー契約個別でポイント管理を行います。

●継続利用期間・ドコモポイントなどの引継ぎについて

・現在、ご利用中のFOMAをBナンバー契約としてご利用いただく場合、継続利用期間・ドコモポイントなどを引継ぐことができます。

引継ぎが可能なもの	❶継続利用期間 ❷ドコモポイント ❸無料通信分 ❹モバイラーズチェック

操作方法 ［モードごとの動作と設定］

モードごとの着信／受信時の動作について

ご利用モードにかかわらず、音声通話・テレビ電話の着信、メール・ショートメッセージサービス（SMS）の受信を行いますが、着信（受信）音・着信（受信）履歴は、モードごとに異なります。

※着信（受信）履歴は、モード切替により確認ができます。
※音声通話・テレビ電話着信時の名前表示は、着信番号にかかわらず各モードで表示される電話帳のデータのみとなります。

音声通話・テレビ電話着信時の着信音・着信履歴

着信番号＼利用モード	Aモード		Bモード		デュアルモード	
	着信音	着信履歴	着信音	着信履歴	着信音	着信履歴
Aナンバー	○	○	○	×	○	○
Bナンバー	○	×	○	○	○	○

※どのモードでもAナンバー／Bナンバーともに着信します。ただし、着信回避機能設定中や留守番電話サービス開始中で、呼出時間0秒に設定されている場合などは着信せず、着信履歴も残りません。

メール・ショートメッセージサービス（SMS）受信時の受信音・受信履歴

受信アドレス＼利用モード	Aモード		Bモード		デュアルモード	
	受信音	受信履歴	受信音	受信履歴	受信音	受信履歴
Aアドレス（Aナンバー）	○	○	×	×	○	○
Bアドレス（Bナンバー）	×	×	○*	○*	○*	○*

*新着通知・アラーム通知・自動端末保存機能で受信するメールやSMSなどの端末受信を行うメールのみ。

Aモード利用中

Bナンバーへ着信した場合

着信しますが、不在表示をしません。また、Aモードに着信履歴は残りません（かかってきた電話には出られます）。

■『ドコモまさや（090-CCCC-CCCC）』からBナンバーへ着信

Aモード 着信します
Aモード 不在表示しません
Aモード 着信履歴を表示しません

Bモード に切替えると

Bモード 不在表示します
Bモード 着信履歴を表示します

●Aモード設定中にAナンバーへ着信した場合、通常の着信と同様に動作（着信、名前表示）します。

Bアドレスへ受信した場合

受信しますが、Aモードからメールの内容確認はできません。Bモードに切替えるとメールの内容を確認いただけます。

■『ドコモまさや』からBアドレスへ受信

Aモード 受信しますが、受信音は鳴りません
Aモード 受信表示もしません
Aモード 受信トレイにも表示しません

Bモード に切替えると

Bモード 受信案内をします
Bモード 受信案内のアイコンまたは「メール」メニューより表示

●Aモード設定中にAアドレスへメール受信した場合、通常のメールと同様に動作（受信、名前表示）します。

Aナンバーで通話中にBナンバーへ着信した場合

通話中となります。各種ネットワークサービスにご契約*いただいている場合は、下図の通りとなります。

＊Aナンバーでご契約いただいていればBナンバーでもご利用いただけます（Bナンバーの付加機能使用料は発生しません）。
※留守番電話・転送でんわの各サービスは、番号ごとに開始／停止の設定が可能です。
※キャッチホンは、各番号共通の設定となります。

下記ネットワークサービスの契約（設定）がない場合
▶通話中になります

留守番電話の契約（設定）がある場合
▶留守番電話に接続します

転送でんわの契約（設定）がある場合
▶転送でんわ登録先に転送します

キャッチホンの契約（設定）がある場合
▶通話中の電話（Aナンバー）を保留にし、かかってきた電話（Bナンバー）に出られます

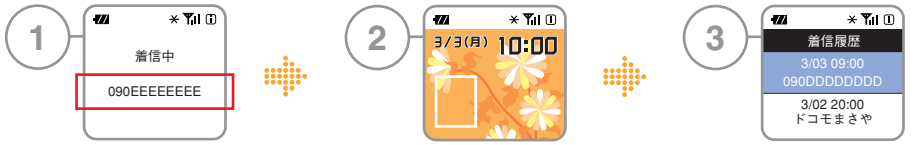
※留守番電話、転送でんわの設定方法は、19ページをご覧ください。

●画面は実際とは異なる場合があります。

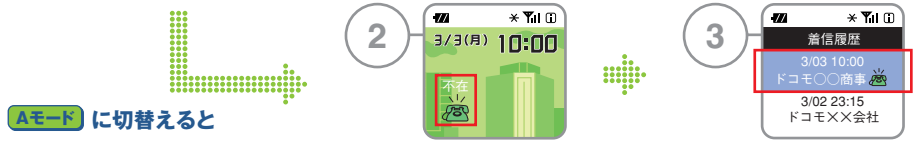
Bモード利用中

Aナンバーへ着信した場合 ▶ 着信しますが、不在表示をしません。また、Bモードに着信履歴は残りません（かかってきた電話には出られます）。

■『ドコモ○○商事（090-EEEE-EEEE）』からAナンバーへ着信



Bモード 着信します　Bモード 不在表示しません　Bモード 着信履歴を表示しません

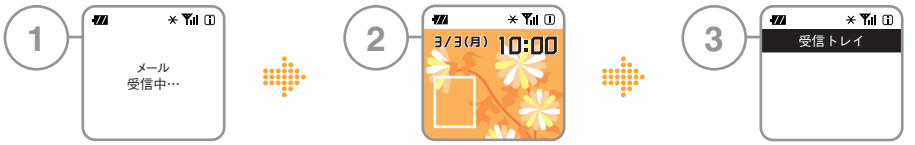


Aモード に切替えると　Aモード 不在表示します　Aモード 着信履歴を表示します

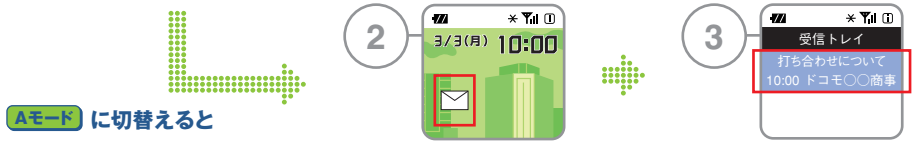
●Bモード設定中にBナンバーへ着信した場合、通常の着信と同様に動作（着信、名前表示）します。

Aアドレスへ受信した場合 ▶ 受信しますが、Bモードからメールの内容確認はできません。Aモードに切替えるとメールの内容を確認いただけます。

■『ドコモ○○商事』からAアドレスへ受信



Bモード 受信しますが、受信音は鳴りません　Bモード 受信表示もしません　Bモード 受信トレイにも表示しません



Aモード に切替えると　Aモード 受信案内をします　Aモード 受信案内のアイコンまたは「メール」メニューより表示

●Bモード設定中にBアドレスへメール受信した場合、通常のメールと同様に動作（受信、名前表示）します。

デュアルモード利用中

A・Bナンバーへ着信した場合
▶Aナンバー・Bナンバーとも通常の着信と同様になります。

A・Bアドレスへ受信した場合
▶Aアドレス・Bアドレスともメール受信・メールの内容を確認いただけます。

モードごとの発信／送信時の動作について

Aモード利用中

発信した場合
▶すべてAナンバーからの発信となります。

送信した場合
▶すべてAアドレスからの送信となります。

Bモード利用中

発信した場合
▶すべてBナンバーからの発信となります。

送信した場合
▶すべてBアドレスからの送信となります。

デュアルモード利用中

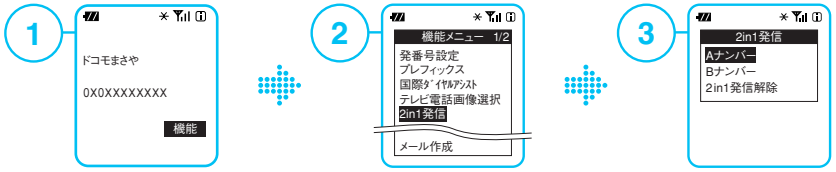
発信した場合

1 電話番号を入力し発信した場合
▶Aナンバー・Bナンバーのどちらで発信するかを選択する画面が表示されます。

2 電話帳から電話番号を表示し発信した場合
▶A設定・共通設定の番号へはすべてAナンバーからの発信となります。
▶B設定の番号へはすべてBナンバーからの発信となります。
いずれの場合も以下の操作で、発信番号を選択することができます。

3 リダイヤル・発信履歴・着信履歴から電話番号を表示し発信した場合
▶それぞれ発着信した番号からの発信となります。以下の操作で発信番号を選択することもできます。

【❷❸で発信番号を選択する場合】※操作手順は機種により異なります。



電話帳・リダイヤル・発信履歴・着信履歴から電話番号を表示し、「機能」を選択します。　「2in1発信」を選択します。　「Aナンバー」「Bナンバー」から発信したい番号を選択します。

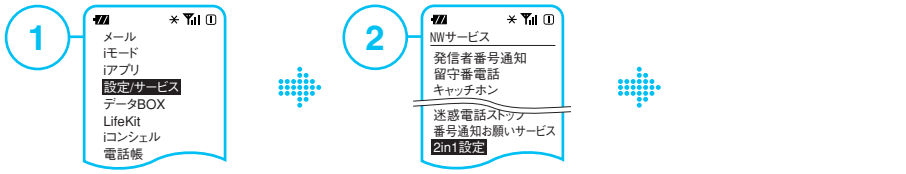
送信した場合
▶AアドレスまたはBアドレスからの送信となります。
送信元アドレスの設定方法については21ページをご覧ください。

●画面は実際とは異なる場合があります。

Bナンバーにかかわる操作方法

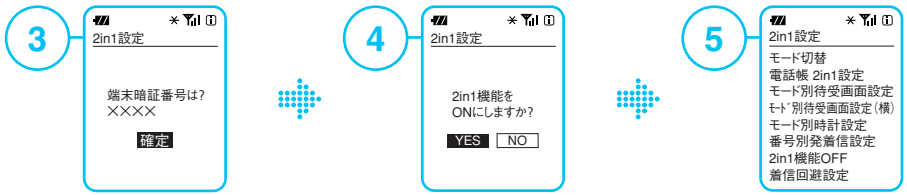
開 始

2in1をお申込み後、開始設定を行ってください。



Menuボタンを押し、「設定/サービス」から「NWサービス」を選択します。

「2in1設定」を選択します。



端末暗証番号を入力し、「確定」を選択します。

2in1機能をONにする／しないの選択を行います。

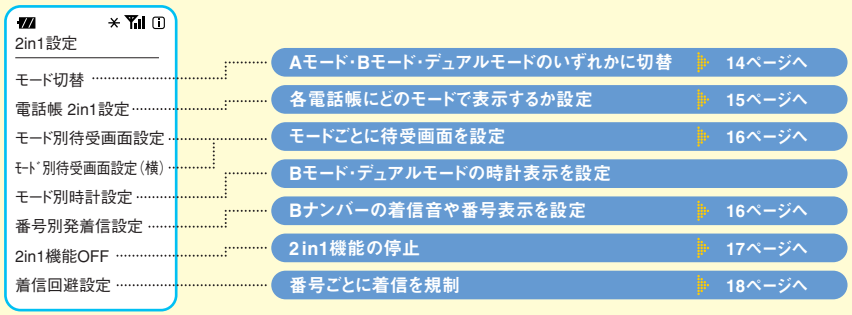
機能が開始されると、「2in1設定」メニューが表示されます。

※2in1ご利用時は必ずONに設定してください。ONに設定しないとモード切替やBナンバーでの発信など、2in1各種機能がご利用いただけません。
※2in1を停止にする場合は「2in1設定」メニューから「2in1機能OFF」を選択してください。

●「2in1設定」メニュー

2in1機能を開始後、「2in1設定」メニューから各種操作を行います。

2in1設定メニュー画面までの操作 Menuボタン ➡「設定/サービス」を選択 ➡「NWサービス」を選択 ➡「2in1設定」を選択 ➡ 端末暗証番号を入力し「確定」を選択



- Aモード・Bモード・デュアルモードのいずれかに切替 14ページへ
- 各電話帳にどのモードで表示するか設定 15ページへ
- モードごとに待受画面を設定 16ページへ
- Bモード・デュアルモードの時計表示を設定
- Bナンバーの着信音や番号表示を設定 16ページへ
- 2in1機能の停止 17ページへ
- 番号ごとに着信を規制 18ページへ

モード切替

「モード切替」を選択します。

「Aモード」「Bモード」「デュアルモード」から利用したいモードを選択します。

ショートカット機能でモード切替がより簡単に行えます!

特定のキーを長押しすることで、モード切替が可能です。

※詳しくは、お手持ちの携帯電話の取扱説明書をご覧ください。
※P-01C、906i・905i・904i・706i・705iシリーズなど一部機種は非対応端末です。

発信番号選択

AモードではAナンバーから発信、BモードではBナンバーから発信されます。
デュアルモード*ではAナンバー・Bナンバーのどちらで発信するかを選択できます。

●デュアルモードで発信する場合<電話番号を入力し発信する場合>

かけたい相手の電話番号を表示し、「発信」を選択します。

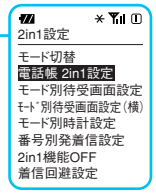
「Aナンバー」「Bナンバー」から発信したい番号を選択します。

*リダイヤル・発信履歴・着信履歴画面では、Aナンバーと Bナンバーのどちらに該当するかをアイコンなどで表示します。
※リダイヤル・発信履歴・着信履歴からの発信は、それぞれ発着信したナンバーからの発信となります。
※Aナンバー契約が災害時優先電話を契約している場合、Bナンバーの発着信も対象となります。

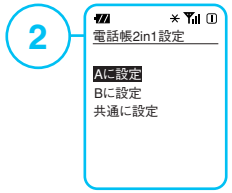
●メニューを表示させるまでの操作手順は、機種によって異なります。詳しくは、お手持ちの携帯電話の取扱説明書をご覧ください。●画面は実際とは異なる場合があります。

電話帳2in1設定

FOMA端末（本体）に登録した各電話帳に、どのモードで表示するかを設定することができます。

1


「電話帳 2in1設定」を選択します。

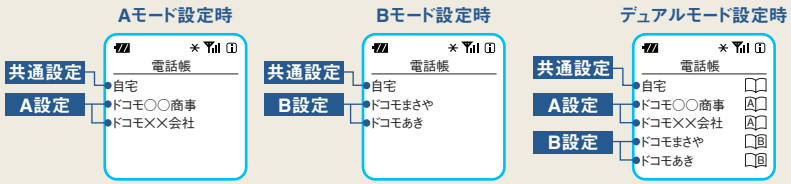
2


A・B・共通から設定したい電話帳を選択し、登録情報を入力します。

※電話帳の最大登録件数は各モードごとではなく、A・Bデュアルモードの合計となります。
※電話帳の「名前」「電話番号1」「メールアドレス1」が同じものを複数登録すると、ケータイデータお預かりサービス（25ページ）の更新を行った際、ひとつの電話帳に統合され、電話帳2in1設定についても、いずれかに統合されます。AモードとBモード両方で表示したい電話帳については、電話帳2in1設定の「A」と「B」それぞれに登録するのではなく、「共通」設定をご利用ください。
※一部機種では本機能をご利用いただけません。
※平成21年冬モデル以降（一部機種を除く）のお客さまは、電話帳一覧からも設定が可能です。電話帳2in1設定の設定方法は、機種により操作が異なります。詳しくは、お手持ちの携帯電話の取扱説明書をご覧ください。

●各モード設定時の電話帳画面表示イメージ

※画面は実際とは異なります。



	Aモード	Bモード	デュアルモード
A設定	電話帳・名前変換を表示	電話帳・名前変換を表示しない	電話帳・名前変換を表示
B設定	電話帳・名前変換を表示しない	電話帳・名前変換を表示	電話帳・名前変換を表示
共通設定	電話帳・名前変換を表示		

※名前変換とは、発信元番号、発信先番号、送信元番号、送信先番号、送信元アドレス、送信先アドレスが電話帳に登録されている場合に、電話帳との照合により、各番号・各アドレスが登録されている電話帳の名称に変換して表示する機能です。電話帳2in1設定と異なるモードをご利用中の場合は、リダイヤル・発信履歴・着信履歴、受信メールなどの名前変換は検索対象外となります。

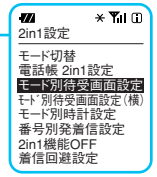
●電話帳新規登録時のデフォルト設定

	Aモード	Bモード	デュアルモード
電話帳新規登録（手入力）*	A設定	B設定	A設定

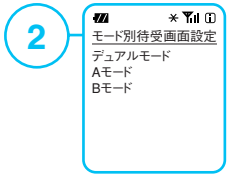
*他のFOMA端末（赤外線受信など）、microSDなどの外部メモリ、ドコモUIMカード（FOMAカード）からの1件の登録を行う場合も同様です。全件の登録を行う際は、送信元の設定に従います（送信元で「A」設定の場合は、送信先の「A」設定に登録する）。送信元が非対応端末の場合は、すべて「A」設定に登録されます。

モード別待受画面設定

モードごとに待受画面を設定できます。

1


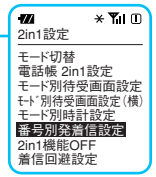
「モード別待受画面設定」を選択します。

2


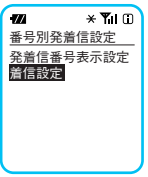
「デュアルモード」「Aモード」「Bモード」から設定したいモードを選択します。

※きせかえツールをご利用いただいた場合、待受画面、着信音に関してはAモードのみの変更となります。
※一部機種では本機能をご利用いただけません。
※平成21年冬モデル以降（一部機種を除く）のお客さまは、メニューの待受画面設定からも設定が可能です。詳しくは、お手持ちの携帯電話の取扱説明書をご覧ください。

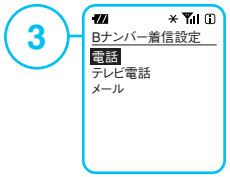
Bナンバーの着信音設定

1


「番号別発着信設定」を選択します。

2


「着信設定」を選択後、「Bナンバー」を選択します。

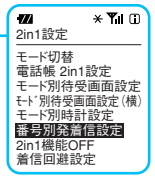
3


「電話」「テレビ電話」「メール」のいずれかを選択し、着信音を選びます。

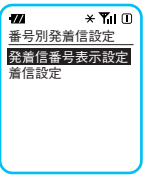
※一部機種では本機能をご利用いただけません。
※平成21年冬モデル以降（一部機種を除く）のお客さまは、メニューの着信音設定からも設定が可能です。詳しくは、お手持ちの携帯電話の取扱説明書をご覧ください。

発信時・着信時などの番号表示設定

Bナンバーの発着信を識別するために、画面に表示される電話番号や登録名の文字フォントを設定することができます。色を変えたり、文字の種類が選べるので、どのモード中であってもBナンバーの発着信であることがわかります。また、発着信履歴・リダイヤル画面などでも同様に表示されます。

1


「番号別発着信設定」を選択します。

2


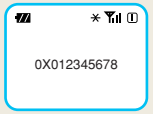
「発着信番号表示設定」を選択後、「Aナンバー」「Bナンバー」から設定したい番号を選びます。

3

「ダイヤルフォント」「文字色」を選択後、設定したい文字の種類や色を選びます。

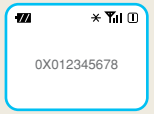
●画面表示例

Aナンバーへ着信



通常の文字フォントが表示されます。

Bナンバーへ着信



上記操作で設定した文字フォントが表示されます。

※設定できる文字フォントや文字色などの表示方法は機種により異なります。

●メニューを表示させるまでの操作手順は、機種によって異なります。詳しくは、お手持ちの携帯電話の取扱説明書をご覧ください。●画面は実際とは異なる場合があります。

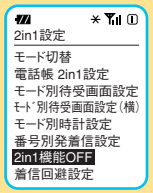
自分の電話番号を確認するには？

メニュー ＋ 0 ボタンの操作で自分の電話番号を確認することができます。Aモード中はAナンバーを、Bモード中はBナンバーを表示します。デュアルモード中は「切替」を選択すると、Aナンバー、Bナンバーが切替わり表示されます。

※2in1設定をONのままドコモUIMカード（FOMAカード）を入替えてもBナンバーの情報は消えないので、ご注意ください。
※機種により操作が異なります。

自分の電話番号などプロフィール情報を個別に管理できます！

自分の電話番号（マイプロフィールなど）をAモード、Bモードで個別管理が可能です。
デュアルモードでは、どちらの電話番号も確認・編集することができます。



2in1機能を停止にするには？

「2in1設定」から「2in1機能OFF」を選択します。
2in1機能を停止する場合は「YES」を選択します。

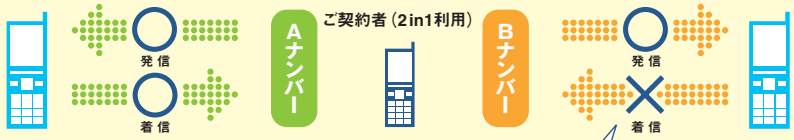
※2in1機能停止中でも基本使用料はかかります。
※2in1機能を停止にしても、Bナンバーは着信します（一部の機種を除き、Aナンバー、Bナンバーのどちらへの着信であるか区別はできません）。
※2in1機能を停止にしても、着信回避機能は停止されません。

着信回避機能

着信回避機能では番号ごとに着信を規制することができます。

オススメ!

【例】Bナンバーの着信回避を開始設定にした場合



Bナンバーへは着信せず、電源OFF／圏外と同様のガイダンスが流れます。
また、留守番電話が開始されている場合は、留守番電話へ接続され、転送でんわが開始されている場合は、転送されます。

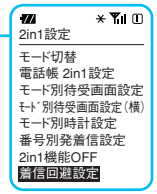
※本機能設定中に該当の番号に着信があった場合、着信履歴は残りません。「着信通知サービス」を設定していれば、SMSで通知されます。
※着信回避機能を設定中でもメールやSMSは受信します。
※Bナンバーからの「 1 1 0 （警察への緊急通報）」「 1 1 8 （海上での緊急通報）」「 1 1 9 （消防・救急への緊急通報）」への発信は、Bナンバーで発信してもAナンバーが着信側に通知されます。そのため、着信回避機能などでAナンバーに着信しない設定にしている場合、警察、消防および海上保安庁からの折り返しの電話がかかってきてもこれらの電話を着信できるよう、緊急通報を行ったときは、次の各機能の設定を自動変更いたします。
・着信回避機能で、Aナンバーを「着信しない」設定にしている場合は、緊急通報時、「着信する」設定に自動変更します。
・Aナンバーの留守番電話サービスまたは転送でんわサービスの呼出時間を「0秒」に設定し、サービスを「開始」している場合は、緊急通報時、「停止」設定に自動変更します。
自動変更後は、緊急機関からの折り返し以外の電話についても着信します。設定を戻したい場合は、あらためて設定操作を行ってください。

●設定方法は、18ページをご覧ください。

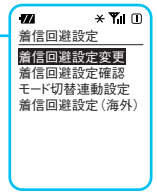
着信回避機能の設定

●端末画面からの操作

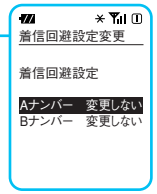
※SH706ie・D705i・F705i・SH705i・D705iμおよび904iシリーズのお客さまは画面からの操作はできません。「ダイヤルボタン操作」をご覧ください。

1


「着信回避設定」を選択します。

2


「着信回避設定変更」を選択します。

3


「Aナンバー」「Bナンバー」から設定したい番号を選択します。

②「着信回避設定」画面からできる操作

着信回避設定変更	Aナンバー、Bナンバーの着信をモードにかかわらず規制します。 ※「モード切替連動設定」を「開始」に設定している場合、「停止」に切替える必要がある旨の確認画面が表示されます。
着信回避設定確認	設定状態が確認できます。
モード切替連動設定*	開始にすると、2in1のモード切替に連動して着信回避設定が自動的に変更され、デュアルモードではA・Bナンバーが、AモードではAナンバーのみが、BモードではBナンバーのみが着信します。 便利!
着信回避設定（海外）	海外でAナンバー、Bナンバーの着信回避設定が行えます。 ※「モード切替連動設定」を「開始」に設定している場合、「停止」に切替える必要がある旨の確認画面が表示されます。

＊「モード切替連動設定」開始時は、圏外ではモード切替ができません。

●ダイヤルボタン操作（無料）

※着信回避設定変更・確認のみご利用可能です。
※デュアルモードではAナンバー・Bナンバーのどちらで発信するかを選択できます。

1 1 4 1 4 を押してください。

ガイダンス：ネットワーク暗証番号を入力してください。*

*Aナンバー発信時はAナンバーのネットワーク暗証番号を、Bナンバー発信時はBナンバーのネットワーク暗証番号を入力してください。

2 ネットワーク暗証番号 × × × × を入力します。

ガイダンス：着信回避設定を行います。Aナンバーを設定するには 1 を、Bナンバーを設定するには 2 を…。

3 1（Aナンバー） 2（Bナンバー） いずれかを押してください。

ガイダンス：Aナンバー（Bナンバー）の着信回避を開始するには 1 を、停止するには 2 を…。

4 1（開始） 2（停止） いずれかを押してください。

ガイダンス：開始（停止）しました。

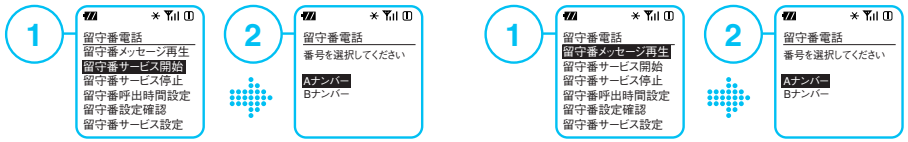
※他の電話機からの遠隔操作でも設定が行えます。
FOMA、一般電話、NTT公衆電話から「着信回避機能」を設定する場合は、0 9 0 - 3 1 0 - 1 4 1 4 0 へ（無料）へ発信し、Aナンバーを指定して操作を行ってください。

●メニューを表示させるまでの操作手順は、機種によって異なります。詳しくは、お手持ちの携帯電話の取扱説明書をご覧ください。●画面は実際とは異なる場合があります。

留守番電話サービスの設定

Aモード中はAナンバー、Bモード中はBナンバーの設定となります。
デュアルモード中は、Aナンバー、Bナンバーそれぞれの設定が可能です。

●開始〈例:デュアルモードの場合〉



「留守番電話」メニューを表示させ、「留守番サービス開始」を選択します。

「Aナンバー」「Bナンバー」いずれかを選択します。

●留守番電話再生〈例:デュアルモードの場合〉

「留守番電話」メニューを表示させ、「留守番メッセージ再生」を選択します。

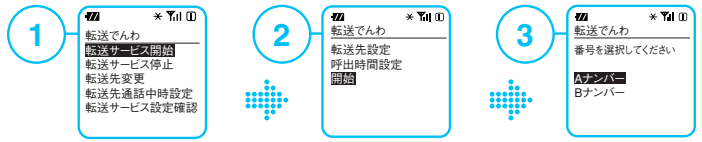
「Aナンバー」「Bナンバー」いずれかを選択します。

※A・Bナンバーそれぞれ開始／停止、応答ガイダンス（音声・テレビ電話）、不在案内の応答ガイダンス、発信者番号案内、伝言メッセージの再生ができます。上記の端末画面からの操作以外にも、4桁の番号へ発信するダイヤルボタン操作での設定も可能です。 ※伝言メッセージはA・Bナンバーそれぞれ40件（音声電話20件＋テレビ電話20件）まで保存可能です。 ※着信通知サービスのSMSは、番号ごとに通知します。 ※呼出時間の設定は、A・Bナンバー共通です（個別に設定することはできません）。

転送でんわサービスの設定

Aモード中はAナンバー、Bモード中はBナンバーの設定となります。デュアルモード中は、Aナンバー、Bナンバーのいずれかを選択します。ただし、転送先、呼出時間、ガイダンスの有無などの各種設定は、A・Bナンバー共通となります（個別に設定することはできません）。

●開始〈例:デュアルモードの場合〉



「転送でんわ」メニューを表示させ、「転送サービス開始」を選択します。

「開始」を選択します。

「Aナンバー」「Bナンバー」いずれかを選択します。

※A・Bナンバーそれぞれ開始／停止、設定状態の確認ができます。左記の端末画面からの操作以外にも、4桁の番号へ発信するダイヤルボタン操作での設定も可能です。

※留守番電話サービス、転送でんわサービスのご契約者が新たに2in1を利用する場合、Bナンバーの留守番電話サービス、転送でんわサービスの開始／停止はAナンバーの設定と同様になります。2in1ご利用中の方が新たに留守番電話サービスをご契約いただいた場合、Bナンバーの留守番電話サービスは開始となります（転送でんわサービスが開始の場合は、転送でんわ設定が優先されます）。2in1ご利用中の方が新たに転送でんわサービスをご契約いただいた場合、Bナンバーの転送でんわサービスは停止となります。

●留守番電話サービス、転送でんわサービスの設定は、他の電話機からの遠隔操作も行えます。ただし、遠隔操作を行う際、「Aナンバーで発信しBナンバー指定の操作」および「Bナンバーで発信しAナンバー指定の操作」はできません。●Bナンバー指定の遠隔操作を行う場合には、事前にBナンバー契約のネットワーク暗証番号の設定が必要です。

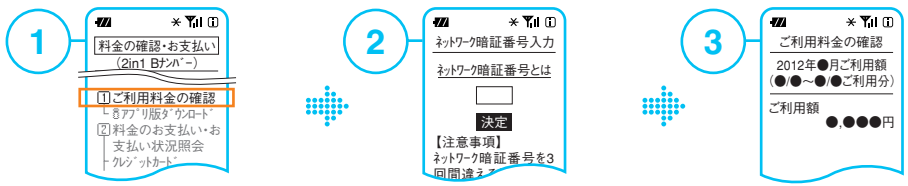
留守番電話サービスなどネットワークサービスについて詳しくは、ドコモのホームページをご覧ください。

Bナンバーの料金案内

Bナンバーのご利用料金がiモードの料金案内サイトで確認できます。

※事前にBナンバー契約のネットワーク暗証番号の設定が必要です。

［①料金の確認・お支払い（2in1 Bナンバー）画面までの操作］ iMenu ➡ お客様サポート ➡ 料金確認・診断 ➡ 料金の確認・お支払い ➡ 2in1 Bナンバーの確認はコチラ



「1ご利用料金の確認」を選択します。

Bナンバーのネットワーク暗証番号を入力し、「決定」を選択します。

Bナンバーの請求予定金額が表示されます。

※iアプリ版ドコモ料金案内ではご利用いただけません。

Bアドレスにかかわる操作方法

Bアドレスではご利用の機種により、ケータイ本体でのメール送受信またはWEBメールでの送受信となります。

ケータイ本体でのメールとは？

Aアドレスのメールと同様の操作でデコメールや添付ファイルメールも送信ができ便利です。

※別途設定いただくことでWEBメールも利用することが可能です。詳しくは、27ページをご覧ください。

非対応端末
（平成26年3月現在）

2in1対応端末のうち、下記端末は非対応端末です。

F-01A、F-02A、F-03A、F-04A、N-01A、N-02A、N-03A、N-04A、N-05A、N-06B、P-01A、P-02A、P-03A、P-04A、P-05A、P-06A、P-10A、SH-01A、SH-02A、SH-03A、SH-04A、906i・905i・904i・706i・705iシリーズ

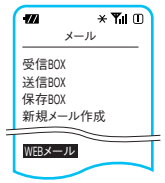
WEBメールとは？

WEB上でメールを預かり、必要なときにアクセスしてメールを送受信することができます。また、必要なメールだけケータイに保存することができるので、Bアドレスをメールマガジンや大容量添付メールの受信先に設定しておくと便利です。

WEBメールの各操作は WEBメールTOPページから行います。

ケータイ本体でのメール非対応端末からは、「メール」メニューの「WEBメール」を選択します。iモードパスワードを入力し、「決定」を選択するとWEBメールTOPページが表示されます。

※無通信状態が一定時間経過すると、自動的にログアウトします。
この場合、保存していない編集中のメールは破棄されます。



［ケータイ本体でのメール対応端末からは］ iMenu ➡ お客様サポート ➡ 各種設定（確認・変更・利用）➡ その他サービス設定・確認 ➡ 2in1 WEBメール

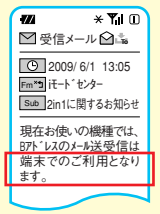
送受信方法の設定切替

ケータイ本体でのメール対応端末、非対応端末においてドコモUIMカード（FOMAカード）の差し替えを行った場合、初めて（AまたはBアドレス宛に）メールを受信したタイミングで、自動的にケータイ本体でのメール・WEBメールの設定が変更となります。

［ケータイ本体でのメール対応端末］

WEBメール ▼ **ケータイ本体でのメール**

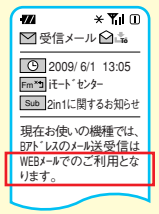
【受信メール画面】



［ケータイ本体でのメール非対応端末］

ケータイ本体でのメール ▼ **WEBメール**

【受信メール画面】



●メニューを表示させるまでの操作手順は、機種によって異なります。詳しくは、お手持ちの携帯電話の取扱説明書をご覧ください。●画面は実際とは異なる場合があります。

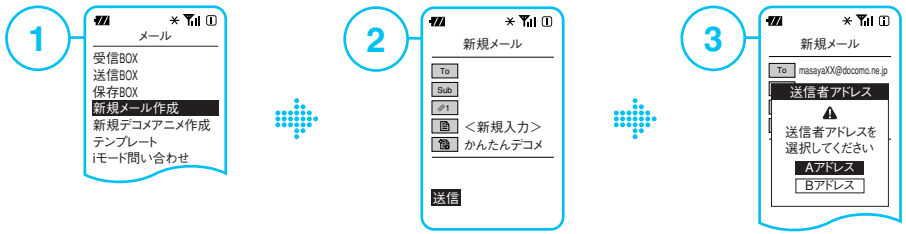
ケータイ本体でのメールの操作方法

メールメニューの「新規メール作成」からのメール送信

操作パターンは、お使いの機種により異なります。詳しくは、お手持ちの携帯電話の取扱説明書をご覧ください。

●デュアルモードで送信する場合<アドレスを入力し、送信する場合>

パターン1　「送信」を選択すると、A・Bアドレスの選択画面が表示されます。



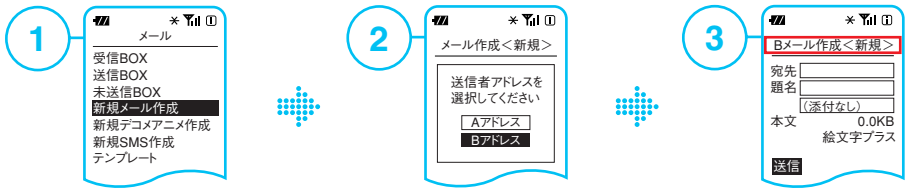
「メール」画面から「新規メール作成」を選択します。

宛先・タイトル・本文を入力し、「送信」を選択します。*

「Aアドレス」「Bアドレス」から送信したいアドレスを選択します。

*電話帳から宛先を引用した場合は、電話帳2in1設定に従って送信元アドレスを自動的に設定します。
共通設定の電話帳の場合はAアドレスからの送信となります。

パターン2



「メール」画面から「新規メール作成」を選択します。

「Bアドレス」を選択します。

宛先・タイトル・本文を入力し、「送信」を選択します。

※画面はBアドレスを選択した場合のイメージです。

返信・転送、送受信履歴などからのメール送信

それぞれ発着信、送受信したナンバー、アドレスに従って、自動的に送信元アドレスを設定します。

WEBメールの操作方法

iモード上の専用メールサイトを利用して送受信が行えます。

※送信について詳しくは、24ページ「新規メール作成」をご覧ください。
※ケータイ本体でのメールをご利用の場合、専用メールサイトからの確認はできません。

〈受信に関する操作〉

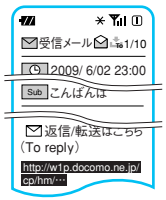
※2in1ご契約時は「①自動端末保存（クイック返信）」に初期設定されています。

①自動端末保存（クイック返信）･･･メールが自動的に端末保存され、メールの文末に返信／転送画面にアクセスできるURLが挿入されています。
②自動端末保存･･･メールが自動的に端末保存されます。
③新着通知メール･･･メール受信時に端末へ通知メールが届きます。
④通知なし

［自動端末保存（クイック返信）／自動端末保存および新着通知メールの受信設定までの画面操作］
iMenu → お客様サポート → 各種設定（確認・変更・利用） → メール設定 → Bアドレスメール設定 → iモードパスワードを入力し、「決定」を選択 → 新着メール受信設定

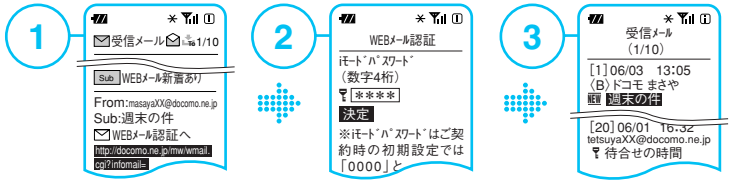
自動端末保存（クイック返信）／自動端末保存

［返信／転送用URL付き受信メール画面］



※自動端末保存された場合、WEBメールサイト上では既読メールとなります。

新着通知メール利用時の認証方法



新着通知メールのURLを選択し、サイトに接続します。

iモードパスワードを入力し、「決定」を選択します。

「受信メール」一覧画面が表示されます。*

*フォルダを作成している場合は「受信メールフォルダ」画面が表示されます。

通知なし

WEBメールTOPページから「受信メール」を選択します。

「受信メール」一覧が表示*されたら、確認したいメールのタイトルを選択します。

「受信メール詳細」画面が表示されます。

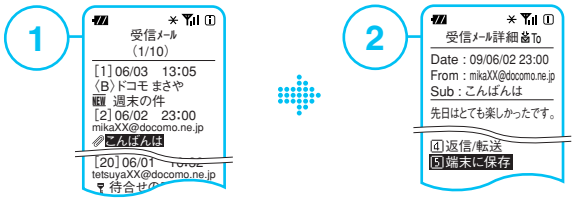
*フォルダを作成している場合は「受信メールフォルダ」画面が表示されます。

※Aアドレスのメールボックスの最大保存件数・容量を超えた場合などは受信できないことがあります。
※WEBメールTOPページ以降のページには、画面メモやブックマークなどから直接アクセスすることはできません。
※WEBメールTOPページの「お知らせ」が表示されている場合、2in1に関する情報がご覧いただけます。
※受信メールの最大保存件数は合計500通、保存容量は合計20MBです。この条件を超えた場合、未保護の既読メールのうち、古いものから順に削除します（保存期間に制限はありません）。
※WEBメールサイト上で、電話番号、URL、メールアドレスが記載されたメールを受信しても、phone to機能、web to機能、mail to機能はご利用いただけません。なお、デコメール内に電話番号・URL・メールアドレスを記載したメールを受信した場合は、phone to機能、web to機能がご利用いただけます。端末で受信したWEBメールは、デュアルモードではmail to機能もご利用可能です（Aアドレスからのメール送信となります）。また、デュアルモード中のphone to機能はAナンバーもしくはBナンバーで発信するかを選択できます。

●画面は実際とは異なる場合があります。

端末保存

WEBメールサイト上のメールを端末に受信し、保存することができます。



「受信メール」一覧が表示されたら、保存したいメールのタイトルを選択します。

「受信メール詳細」画面が表示されたら、「端末に保存」を選択します。

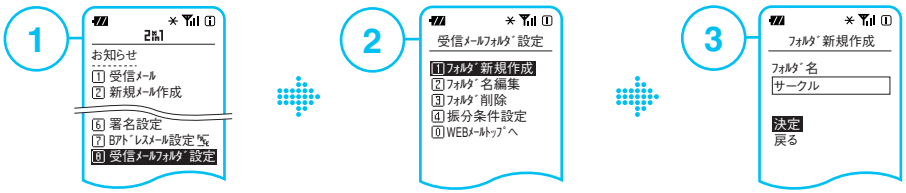
※画像ファイルなどの添付ファイルは、WEBメールサイト上では確認できないため、端末に保存する必要があります。

※添付ファイルがある場合などは、WEBメールサイト上で内容を確認することができないため、WEBメールを端末（本体）に保存する必要があります。保存にあたってはパケット通信料がかかります。

フォルダ機能

●フォルダ新規作成

フォルダ機能では、受信メールのフォルダを10個まで作成することができます。



WEBメールTOPページから「受信メールフォルダ設定」を選択します。

「フォルダ新規作成」を選択します。

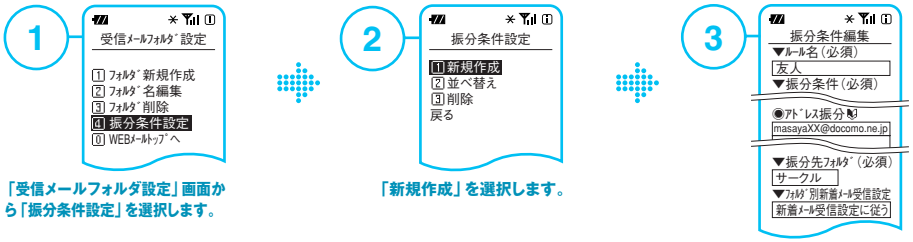
フォルダ名を入力し、「決定」を選択します。

●「フォルダ名編集」は「受信メールフォルダ設定」画面から「フォルダ名編集」を選択し、編集したいフォルダを選びます。フォルダ名を入力後、「決定」を選択します。

●「フォルダ削除」は「受信メールフォルダ設定」画面から「フォルダ削除」を選択し、削除したいフォルダを選びます。「フォルダ削除確認」画面で「はい」を選択します。

●振分条件設定

メールをどのフォルダに振り分けるか設定できます。



「受信メールフォルダ設定」画面から「振分条件設定」を選択します。

「新規作成」を選択します。

「ルール名（必須）」「振分条件（必須）」「アドレス振分」「振分先フォルダ（必須）」を入力し、「決定」を選択します。

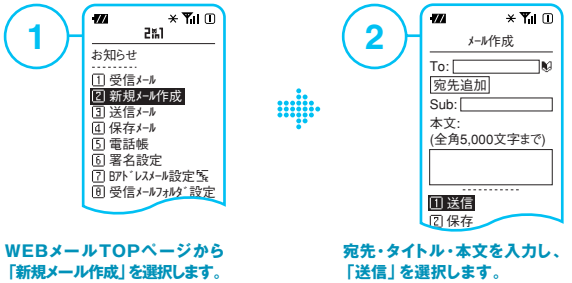
●WEBメールでは、新着メール受信設定を『通知なし』、振分条件編集のフォルダ別新着メール受信設定（③の画面）を『自動端末保存』と設定することで、メルマガは『通知なし』、友人からは『自動端末保存』といった便利な使い分けをすることができます。

※「受信メール」一覧画面にある「フォルダ内検索」では、指定した条件に合致するメールのみ表示させることができます。

※「フォルダ別新着メール受信設定」を選択すると、「新着メール受信設定に従う」「自動端末保存（クイック返信）」「自動端末保存」「新着メール通知」「通知なし」が選べます。

〈送信に関する操作〉

新規メール作成



WEBメールTOPページから「新規メール作成」を選択します。

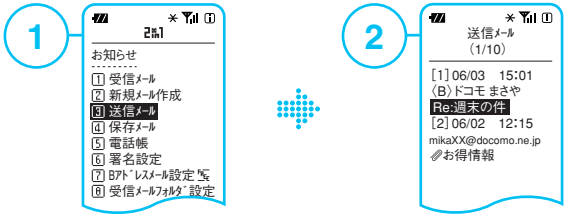
宛先・タイトル・本文を入力し、「送信」を選択します。

※宛先を入力する際、携帯電話機の電話帳を参照することもできます。

※新規の添付ファイル追加およびデコメール・デコメ絵文字の送信はできませんが、添付ファイル付受信メールを転送する場合のみ添付ファイル送信が可能です（再送が制限された制限付ファイルは転送時に自動的に削除されます）。

※デュアルモードご利用中に端末から新規iモードメールを作成する場合、Bモードの電話帳からメールアドレスを引用することが可能ですが、Aアドレスによるメール送信となります。

送信メール確認



WEBメールTOPページから「送信メール」を選択します。

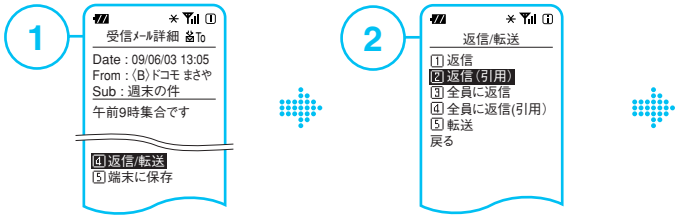
確認したいタイトルを選択します。

※送信メールの最大保存件数は合計100通、保存容量は合計4MBです。この条件を超えた場合、未保護の送信メールのうち、古いものから順に削除します（保存期間に制限はありません）。

※送信メールを利用して編集や再送信することも可能です。

返信／転送

●返信（引用）する場合



「受信メール詳細」画面から「返信／転送」を選択します。

「返信（引用）」を選択します。

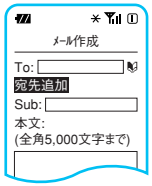
本文を入力し、「送信」を選択します。

※転送する場合は、②の画面で「転送」を選択し、宛先を入力後「送信」を選択します。

●画面は実際とは異なる場合があります。

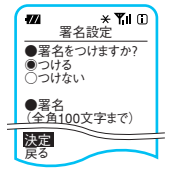
宛先追加

宛先を最大4件まで追加することが可能です。
宛先種別はTo、Cc、Bccから選択することができます。



「メール作成」画面で「宛先追加」を選択し、追加したいアドレスを入力します。

署名設定

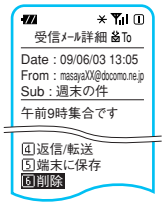


WEBメールTOPページから「署名設定」を選択し、署名を「つける」を選び、署名を入力後「決定」を選択します。

※「署名設定」画面で事前に署名を登録しておくと、新規メール作成および引用をしない返信の場合は自動的に本文に表示されます。

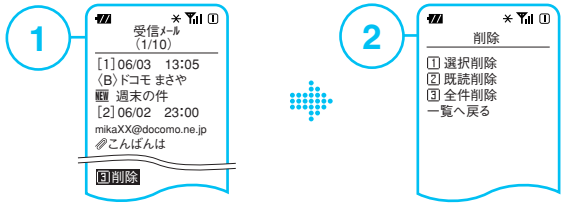
削　除

●1件削除する場合



「受信メール詳細」画面で「削除」を選択します。

●複数削除する場合



「受信メール」一覧画面で「削除」を選択します。

「選択削除」「既読削除」「全件削除」のいずれかを選択します。

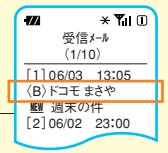
※「既読削除」とは、フォルダ内の保護されたメール以外の既読メールをすべて削除します。　※「全件削除」とは、フォルダ内の保護されたメール以外のメールをすべて削除します。

「ケータイデータお預かりサービス」で、とっても便利!

●名前変換機能

「ケータイデータお預かりサービス」を利用して電話帳データを保存していれば、そのデータを用いて「受信メール」「送信メール」画面などのメールアドレスを名前変換することができます。また、電話帳2in1設定のA・B・共通も表示されます。

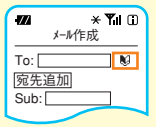
【受信メール画面】

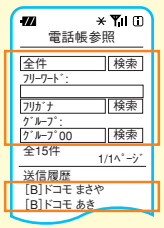


●電話帳参照機能

「新規メール作成」や「宛先追加」、「フォルダ内検索」、「振分条件設定」時にお預かりセンターのデータからメールアドレスを引用することができます。

【新規メールを作成する場合】





「メール作成」画面の宛先入力欄の横に電話帳参照ボタン(本の絵文字)が表示されます。このボタンを押すことで、電話帳データの中からメールアドレスが引用できます。電話帳データの検索方法は、「全件／送信履歴／受信履歴／50音順検索」「フリーワード検索」「グループ検索」の3種類があります。

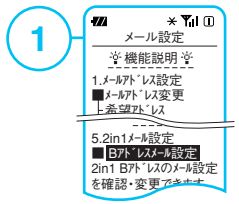
詳しくは、ドコモのホームページをご覧ください。

https://www.nttdocomo.co.jp/ ▶ サービス・機能 ▶ iモードケータイ向け ▶ ケータイデータお預かりサービス

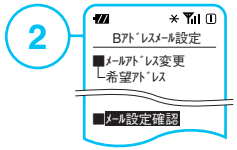
Bアドレスに関する各種設定(ケータイ本体でのメール・WEBメール共通)

Bアドレスの確認

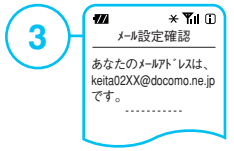
①メール設定画面までの操作　iMenu ➡ お客様サポート ➡ 各種設定(確認・変更・利用) ➡ メール設定



「メール設定」画面から「Bアドレスメール設定」を選択し、iモードパスワードを入力し、「決定」を選択します。



「メール設定確認」を選択します。



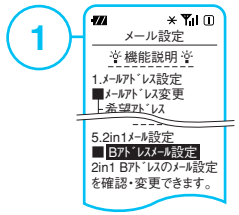
現在のBアドレスが表示されます。

※WEBメールTOPページの「Bアドレスメール設定」からも同様に設定を行うことが可能です。

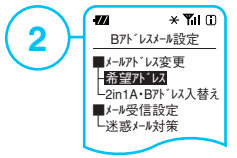
Bアドレスの変更

2in1お申込み時にBアドレスは、ランダムな英数字に設定されています。

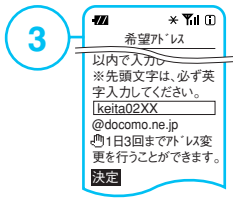
①メール設定画面までの操作　iMenu ➡ お客様サポート ➡ 各種設定(確認・変更・利用) ➡ メール設定



「メール設定」画面から「Bアドレスメール設定」を選択し、iモードパスワードを入力し、「決定」を選択します。



「希望アドレス」を選択します。



希望のアドレスを入力し、「決定」を選択します。

※Bアドレスの変更はモードの切替に関係なく、「Bアドレスメール設定」にて行います。
※WEBメールTOPページの「Bアドレスメール設定」からも同様に設定を行うことが可能です。
※2in1の利用お申込みをする前のFOMAでご利用いただいていたメールアドレスをBアドレスとして利用することができます。詳しくは、8ページ<Bアドレスに関する注意事項>をご覧ください。
※アドレスリセット、シークレットコード登録など一部の機能がご利用いただけません。

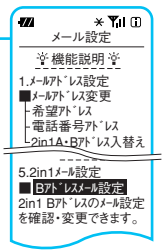
「メアド変えても転送サービス」で、Bアドレスを変えてもあんしん!

「メアド変えても転送サービス」(100円(税抜)／回)を利用すれば、Bアドレスを変更しても以前(1つ前)のBアドレス宛のメールを60日間受信できます。　※「メアド変えても転送サービス」の詳細は、ドコモのホームページをご覧ください。

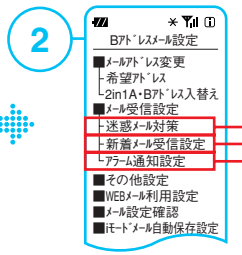
その他設定

Bアドレスメール設定では、Aアドレスとは別にBアドレス専用に以下の設定を行うことが可能です。　※設定によっては、Aアドレスに従わせることもできます。

①メール設定画面までの操作　iMenu ➡ お客様サポート ➡ 各種設定(確認・変更・利用) ➡ メール設定



「メール設定」画面から「Bアドレスメール設定」を選択し、iモードパスワードを入力し、「決定」を選択します。



「URL付きメール拒否設定」「受信／拒否設定」「iモード／spモードメール大量送信者からのメール受信制限」を設定

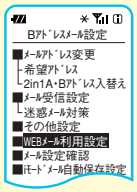
新着メールを受信した際の設定 ▶ 22ページへ

メールを受信できなかった場合のアラーム通知メールの設定

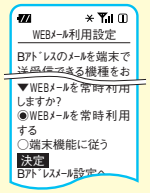
●画面は実際とは異なる場合があります。

ケータイ本体でのメール対応端末でも、WEBメールを利用することが可能です。

［Bアドレスメール設定画面までの操作］ iMenu ➡ お客様サポート ➡ 各種設定（確認・変更・利用） ➡ メール設定 ➡ Bアドレスメール設定 ➡ iモードパスワードを入力し、「決定」を選択



「Bアドレスメール設定」画面から「WEBメール利用設定」を選択します。



「WEBメールを常時利用する」を選び、「決定」を選択します。

メールのパケット通信料について

メールのご利用が多い方におすすめ! パケホーダイ ダブル 定額制

●ケータイ本体でのメール
iモードメールと同様です。
●WEBメール
WEBメールとiモードメールで、メール送受信などのパケット通信料が異なります。

＜概算＞【税抜】

	パケット定額（割引）サービスなし	パケ・ホーダイ ダブル	操作方法記載ページ
WEBメールTOP	無　料	無　料	20ページ
WEBメール認証	無　料	無　料	22ページ
受信メール一覧	約13～14円	約5円	
受信メール詳細（全角100文字）	約5～6円	約2～3円	
新規メール作成	約4～5円	約1～2円	24ページ
新規メール送信（全角100文字）	約3～4円	約1～2円	

※パケットパック10、パケットパック30、パケットパック60、パケットパック90は、パケット割引サービスなしのそれぞれ1/2、1/4、1/10、3/40の料金となります。
パケットパック10、パケットパック30は、平成20年12月31日をもって新規お申込み受付を終了いたしました。
パケットパック60、パケットパック90は、平成21年3月31日をもって新規お申込み受付を終了いたしました。
※料金は目安です。WEBメールのご利用状況により、パケット通信料が高くなる場合がありますので、ご注意ください。

Aアドレスのメール機能停止を行うと、Bアドレスも停止となります。

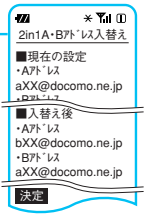
メールに関する注意事項など詳しくは、ドコモのホームページをご覧ください。

A・Bアドレス入替え

AアドレスとBアドレスの入替えが可能です。

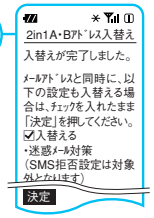
［①2in1 A・Bアドレス入替え画面までの操作］ iMenu ➡ お客様サポート ➡ 各種設定（確認・変更・利用） ➡ メール設定 ➡ 2in1 A・Bアドレス入替え ➡ iモードパスワードを入力し、「決定」を選択

1



入替え後のメールアドレスを確認し、「決定」を選択します。

2



迷惑メール対策などのメール設定も入替える場合は、「入替える」にチェックを入れたまま「決定」を選択します。

●メールアドレスの入替えと同時に、メール設定の一部を入替えることができます。
（入替え可能な設定）・迷惑メール対策（SMS拒否設定は対象外となります）　・メールサイズ制限　・メールヘッダ情報受信設定　・未承諾広告メール拒否
（入替え不可能な設定）・国際MMS受信／拒否設定　・新着通知メール受信設定
・アラーム通知設定　・WEBメール利用設定　・フォルダ設定　・フォルダ振分条件設定　・署名設定
●Aアドレスが番号アドレス（電話番号@docomo.ne.jp）の場合は、メールアドレスの入替えができません。
●メアド変えても転送サービスをご利用中の場合は、メールアドレスの入替えと同時に、継続の有無を選択できます。継続しない場合は、サービスの設定は解除されますが、メアド変えても転送サービス利用料はかかります。
●メアド変えても転送サービスをご利用中で、Aアドレスの転送元アドレスが番号アドレス（電話番号@docomo.ne.jp）の場合は、メールアドレスを入替えると自動的にサービスの設定が解除されます。ただし、メアド変えても転送サービス利用料はかかります。

ご利用上の注意

＜2in1のご利用に関する注意事項＞

●Bナンバーでは、パケット通信、SMS、イマドコサーチ、ケータイお探しサービスなどはご利用いただけません。ただし、ドコモまたは国内他事業者の携帯電話から送信されたSMSの受信は可能です。
●Bナンバーからの「1 1 0（警察への緊急通報）」「1 1 8（海上での緊急通報）」「1 1 9（消防・救急への緊急通報）」への発信は、Bナンバーで発信してもAナンバーが着信側に通知されます。そのため、着信回避機能などでAナンバーに着信しない設定にしている場合、警察、消防および海上保安庁からの折り返しの電話がかかってきてもこれらの電話を着信できるよう、緊急通報を行ったときは、次の各機能の設定を自動変更いたします。
・着信回避機能で、Aナンバーを「着信しない」設定にしている場合は、緊急通報時、「着信する」設定に自動変更します。
・Aナンバーの留守番電話サービスまたは転送でんわサービスの呼出時間を「0秒」に設定し、サービスを「開始」している場合は、緊急通報時、「停止」設定に自動変更します。
※自動変更後は、緊急機関からの折り返し以外の電話についても着信します。設定を戻したい場合は、あらためて設定操作を行ってください。
●2in1の利用をお申込み後、2in1サービスをご利用いただくためには、お客さまご自身の端末操作により、2in1機能を開始にする必要があります。また、圏外時など、2in1開始／停止の操作ができない場合があります。
●2in1の利用廃止をした場合には、お客さまご自身の端末上の操作で2in1機能を停止してください。なお、2in1機能を停止にしただけでは、2in1の利用を廃止したことにはなりません（2in1機能を停止にしても、端末に保存されている2in1の設定情報は消去されません）。
●端末操作で設定リセットをした場合、2in1機能が停止になります。
●2in1対応端末から2in1非対応端末へ変更しても、ケータイデータお預かりサービスでお預かりしている電話帳データの電話帳2in1設定は消去されません。
●2in1非対応端末・2in1機能停止中の2in1対応端末・904iの一部機種などで外部メモリ（microSD等）内の電話帳やメールなどのデータを参照すると、電話帳2in1設定・受信アドレスにかかわらず、すべてのデータが表示されます。
●2in1対応端末で受信メールの全件削除を行うと、端末に保存されているA・Bの両モードのメールがすべて削除されます。
●Bナンバー宛のSMSをドコモUIMカード（FOMAカード）へ移動した場合、Aナンバー宛のSMSとなります。
●2in1非対応端末では、Bアドレス宛のメールの受信は可能ですが、WEBメールサイトおよびBアドレスメール設定画面へのアクセスができません。
●ドコモの携帯電話機などのSIMロックを解除し、他社のSIMカードを挿入してご利用された場合、2in1はご利用いただけません。また、ドコモの携帯電話機以外の携帯電話機などにドコモUIMカード（FOMAカード）を挿入してご利用された場合も、2in1および本誌に記載する2in1の各機能をご利用いただけない場合がございます。
●本誌はドコモUIMカード（FOMAカード）とドコモの携帯電話機でご利用になれた場合のご利用ガイドブックとなります。

＜海外で利用する場合の注意事項＞

●渡航先の国・地域によっては、留守番電話・転送でんわサービスの開始／停止設定ができない場合があります。
●渡航先での発信は、お客さまのモード設定にかかわらず、Aナンバーのみでのご利用となります。Bナンバーで発信しようとすると、端末画面に発信できない旨のエラーメッセージが表示されます。また、着信について、海外事業者によってはどの番号に対する着信かを判別できず、Bナンバーへの着信もAナンバーへの着信として表示される場合があります。その場合、Aナンバーの着信設定（表示、着信音など）が反映されます。
●渡航先でご利用いただいたBナンバーの着信料・着信転送料は、Aナンバーの通話・通信料に合算して請求されます（着信回避機能を利用されると、Bナンバーの着信を規制することもできます）。
●渡航先では、2in1開始／停止の操作などができない場合があります。
●WORLD WING利用停止目安額の対象となる月間利用累積額には、国際ローミング時に利用された2in1のAナンバーとBナンバーのご利用分の合計額が含まれます。

●画面は実際とは異なる場合があります。

請求書について

■請求書の表示内容

●Aナンバー契約とBナンバー契約のそれぞれに請求されます。パケット通信料はAナンバー契約に請求されます。なお、Bナンバー契約が法人名義の場合は、Aナンバー契約に請求される一部料金をBナンバー契約へ請求することができます。詳しくは、30ページをご覧ください。

●Aナンバー契約とBナンバー契約が同一名義の場合は、一括請求をお申込みいただくことができます。

Bナンバー契約の料金プランがタイプ2in1同一名義オプションの場合

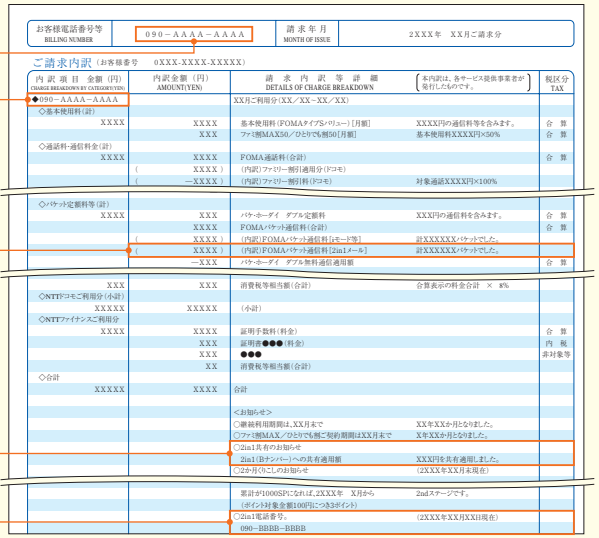
●Aナンバー契約請求書

Aナンバーのみが表示されます。

Bアドレス利用分は分けて表示します。
※海外でのご利用分は含まれません。

Bナンバー共有適用額がある場合は、その分を差し引きます。
※タイプ2in1同一名義オプション以外の場合は、対象となりません。

Bナンバーの電話番号
※タイプ2in1同一名義オプションの場合のみ表示されます。



●Bナンバー契約請求書

Bナンバーが表示されます。

※タイプ2in1同一名義オプション以外の場合、適用対象となる割引サービスが異なります。

Aナンバー契約で無料通信分の余りがある場合は、適用対象となります。
※タイプ2in1同一名義オプション以外の場合は、対象となりません。

Aナンバー契約・Bナンバー契約個別でポイント管理を行います。

■オプション

◎Bナンバー請求書へパケット等料金を付替えたい場合（2in1パケット等料金引受サービス）

Bナンバーが法人名義で、「ご利用料金管理サービス」をご契約の場合、Aナンバー契約に請求される一部料金をBナンバー契約へ請求することができます。

【対象項目】・Bアドレス利用分のパケット通信料　・指定URLアクセス分パケット通信料
・任意指定金額（パケット通信料、付加サービス利用料（留守番電話、キャッチホンなど）、WORLD WINGの通話通信料）

【月額使用料】無料

・詳しくは、「ドコモビジネスオンライン 2in1サイト（http://www.docomo.biz/html/service/2in1/）」をご覧ください。

◎Bアドレス利用分パケット通信料の送付先を変えたい場合

［請求書分割送付］ Aナンバー契約者のお申込みにより、Bアドレス利用分のパケット通信料［2in1メール］を副請求書に分け、正請求書と別の送付先へ送ることができます。

【Bアドレス利用分パケット通信料に含まれる主な通信】

・ケータイ本体でのメール送受信　・WEBメールサイトへのアクセス　・新着通知メール、アラーム通知メール受信　・端末保存（自動端末保存含む）など

※海外でのご利用分は含まれません。　※請求書分割送付サービスをお申込み後、Aナンバー側でパケ・ホーダイ ダブルなどのパケット定額サービスをご契約された場合は、Bアドレスのメアド変えても転送サービス利用料以外のBアドレス利用分パケット通信料については、副請求書は作成されません。

請求書分割送付手数料　150円（税抜）／月　※副請求書で請求します。

請求書分割送付イメージ

※Aナンバー契約とBナンバー契約が同一名義で、Aナンバー契約の副請求書とBナンバー契約の請求書の一括請求をお申込みの場合は、一枚の請求書にして送付することができます。

●正請求書

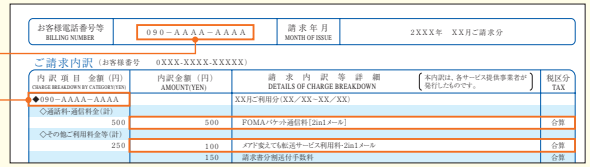
Aナンバーのみが表示されます。

Bアドレス利用分のパケット通信料を副請求書にて請求するため、正請求書より「相殺分」として該当料金を差し引きます。

Bアドレスのメアド変えても転送サービス利用料金を副請求書にて請求するため、正請求書より「相殺分」として該当料金を差し引きます。

●副請求書

Aナンバーが表示されます。



◎番号ごとの通話明細を見たい場合

［料金明細内訳書］ 通常の請求書にプラスしてAナンバー契約・Bナンバー契約の料金明細内訳書を作成します。

※料金明細内訳書の作成は、Aナンバー契約・Bナンバー契約それぞれでお申込みが必要です。
※Bナンバー契約の料金明細内訳書は、FOMA通話料、WORLD CALL通話料の記載になります（WORLD WING通話料、パケット通信料は、Aナンバーの料金明細内訳書に記載されます）。

料金明細内訳書作成料　100円（税抜）／月　※請求書分割送付サービスをお申込みの場合、料金明細内訳書は正請求書に同封します。

※請求書はイメージです。

総合お問い合わせ〈ドコモ インフォメーションセンター〉

各種ご注文、紛失による利用中断・再開なども受付しております。

●ドコモの携帯電話からの場合

（局番なし）151（無料）

※一般電話などからはご利用になれません。

●一般電話などからの場合

0120-800-000

※一部のIP電話からは接続できない場合があります。

受付時間　午前9:00～午後8:00（年中無休）※番号をよくお確かめの上、おかけください。

●「2in1」「2in1」ロゴはNTTドコモの登録商標です。 ●「キャッチホン」は日本電信電話株式会社の登録商標です。 ●掲載されているサービス名・商品名は各社の商標または登録商標です。 ●内容については変更する場合があります。

本冊子の内容は2014年3月現在のものです 2014.04[第30版]

株式会社NTTドコモ

危険です、歩きスマホ。

VEGETABLE OIL INK

＊S1300AE4＊